

質問票および単純集計結果（中年層調査）

◎ 生活についてのアンケート ◎

単純集計結果は、全体（ゴシック体）のみを掲載している。

2020年10月

[単位：%（平均値を除く）]

(全体N：1,000)

q1 Q1 あなたの今日の健康状態はいかがですか。この中から1つだけお答えください。

19.7	31.4	35.5	10.7	2.7
よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない

q2 Q2 ここにあげられている日常生活にさしつかえがないか、1つ1つについて「はい」か「いいえ」でお答えください。

	はい	いいえ
(1) バスや電車を使って一人で外出できますか	97.9	2.1
(2) 日用品の買い物ができますか	99.5	0.5
(3) お湯をわかせますか	99.6	0.4
(4) 請求書の支払いができますか	99.1	0.9
(5) 銀行預金・郵便貯金の出し入れができますか	99.3	0.7
(6) 年金などの書類が書けますか	95.4	4.6
(7) 新聞を読んでいますか	62.8	37.2
(8) 本や雑誌を読んでいますか	78.9	21.1
(9) 健康についての記事や番組に興味がありますか	81.1	18.9
(10) 友達の家を訪ねることがありますか	54.5	45.5
(11) 家族や友達の相談にのることがありますか	82.2	17.8
(12) 病人を見舞うことができますか	92.5	7.5
(13) 若い人に自分から話しかけることがありますか	74.6	25.4
(14) 一人で電話をかけられますか	99.4	0.6
(15) 一人で薬を服用できますか	99.5	0.5

q3 Q3 あなたは普段の生活の中で1日に何分くらい歩いていますか。散歩だけでなく、買い物や通勤・外出など移動時の歩行時間を含めてお答えください。また、杖・歩行器・車椅子などを使う場合も含めてお答えください。

9.9	ほとんど歩かない	10.8	60分から90分未満
31.1	30分未満	17.5	90分以上
30.2	30分から60分未満	0.5	外出しない・できない

q4 Q4 あなたは過去1年間にボランティアのような社会貢献活動をしましたか。

12.3
はい
↓
(Q5へ)

87.7
いいえ
↓
(SQへ)

q5 (Q4で「いいえ」と答えた方へ)

SQ できることがあれば今後ボランティアのような社会貢献活動をやってみたいと思いますか。

(全体N : 877)

34.7
やってみたいと思う

65.3
やってみたいと思わない

(全員の方へ)

【ここからは、あなたご自身の普段の行動、性格や考え方についてお尋ねします。】

q6

Q5 まず、あなたご自身の性格や考え方についてお尋ねします。次の(1)から(10)までの言葉は、あなたご自身にどのくらい当てはまりますか。文章全体を見て、自分にどれだけ当てはまるかを評価してください。「強くそう思う」を「7」、「全く違うと思う」を「1」として、1つ選んでください。

私は自分自身のことを…	強くそう思う	まあまあそう思う	少しそう思う	どちらでもない	少し違うと思う	おおよそ違うと思う	全く違うと思う
(1) 活発で、外交的だと思う	2.8	10.0	15.9	19.7	18.2	18.9	14.5
(2) 他人に不満をもち、もめごとを起こしやすいと思う	1.4	3.5	8.9	23.1	20.1	28.0	15.0
(3) しっかりしていて、自分に厳しいと思う	3.1	10.0	16.7	39.9	16.9	8.1	5.3
(4) 心配性で、うろたえやすいと思う	6.8	12.2	24.1	29.8	13.5	8.4	5.2
(5) 新しいことが好きで、変った考えをもつと思う	3.3	10.2	19.6	36.0	16.2	8.4	6.3
(6) ひかえめで、おとなしいと思う	6.2	10.3	22.0	32.7	16.2	7.9	4.7
(7) 人に気をつかう、やさしい人間だと思う	5.8	14.7	31.2	35.8	7.9	1.9	2.7
(8) だらしなく、うっかりしていると思う	4.5	8.6	21.5	31.7	17.8	9.8	6.1
(9) 冷静で、気分が安定していると思う	2.9	10.9	24.7	38.9	15.3	3.9	3.4
(10) 発想力に欠けた、平凡な人間だと思う	7.7	11.1	19.7	35.8	16.0	5.9	3.8

q7t Q 6 あなたの普段の生活についてお尋ねします。あなたは、お出かけになるとき、天気予報の降水確率が何%以上ならば傘を持って出かけますか。



q8 Q 7 あなたの過去の経験についてお尋ねします。あなたが子どもの時、夏休みや冬休みのような長い休みに出された宿題をいつ頃やるが多かったですか。この中から1つだけお答えください。

- 19.1 休みが始まると最初の頃にやった
- 20.7 どちらかというとも最初の頃にやった
- 10.3 毎日ほぼ均等にやった
- 23.1 どちらかというとも終わりの頃にやった
- 21.8 休みの終わりの頃にやった
- 2.8 提出期限を過ぎてからやった
- 1.3 出された宿題をやらなかった
- 0.9 宿題はなかった

【ここからは、様々な状況を思い浮かべて、あなたならどうしたいかお考えください。】

Q 8 あなたはお金をもらえることになりました。今すぐお金をもらうなら、1万円受け取ることができます。1年待ってお金をもらうなら、1万円以上のお金を受け取ることができます。それぞれの金額の組合せについてあなたが好む方をお答えください。

q9 (1) 今すぐ、10,000円受け取るのと、1年後、10,020円受け取るのでは、いかがですか。

- 85.7 今すぐ、10,000円受け取る
- 14.3 1年後、10,020円受け取る

q10 (2) それでは、今すぐ、10,000円受け取るのと、1年後、10,400円受け取るのでは、いかがですか。

- 72.3 今すぐ、10,000円受け取る
- 27.7 1年後、10,400円受け取る

q11 (3) それでは、今すぐ、10,000円受け取るのと、1年後、14,000円受け取るのでは、いかがですか。

- 19.4 今すぐ、10,000円受け取る
- 80.6 1年後、14,000円受け取る

q12 (4) それでは、今すぐ、10,000円受け取るのと、1年後、18,000円受け取るのでは、いかがですか。

- 11.3 今すぐ、10,000円受け取る
- 88.7 1年後、18,000円受け取る

q13 Q 9 あなたは自由に使える10万円のお金を持っています。その10万円を使って金融商品に投資すると、2万円増えて12万円になる可能性と1万円減って9万円になる可能性が半分ずつあります。あなたなら、10万円を使ってこの金融商品に投資しますか。それとも、投資しないですか。この中から1つだけお答えください。

- 36.0 投資する
- 48.5 投資しない
- 15.5 どんな金融商品であっても投資しない

【ここからは、自動車の運転についてお尋ねします。】

q14 Q10 普段の生活の中で、あなたは自動車を運転しますか。仕事で運転する場合も含まれます。



(SQ1はQ10で「運転する」と答えた方へ)

q15 SQ1 運転する場合、どのくらいの頻度で運転をしますか。

(全体N : 639)

- 44.6 ほとんど毎日運転する
- 23.8 週に2、3回は運転する
- 18.5 週に1回くらいは運転する
- 9.2 月に数回しか運転しない
- 3.9 年に数回しか運転しない

(SQ2はQ10で「運転しない」と答えた方へ)

q16 SQ2 運転しない場合は、その理由をお答えください。

(全体N : 361)

- 64.5 運転免許証を持っているが、運転する習慣がないから
 - 31.0 もともと運転免許証を持っていないから
 - 1.9 運転免許証を持っていたが、更新せず失効したから
 - 0.8 運転免許証を持っていたが、自主返納したから
 - 0.8 その他 (具体的に)
 - 0.8 わからない
- (Q11へ)

(SQ3はSQ1で(1)～(5)またはSQ2で(1)か(6)と答えた方へ)

q17 SQ3 現在、運転免許証を持っている方にお伺いします。運転免許証の自主返納について、あなたの考え方に最も近いものをこの中から1つだけお答えください。

(全体N : 875)

- 0.2 1年以内に、自主返納する心づもりがある
- 0.1 3年以内に、自主返納する心づもりがある
- 11.7 自主返納する心づもりがあるが、返納時期は決めていない
- 0.2 次回の更新時に更新せず、失効させる心づもりがある
- 3.0 その他 (具体的に)
- 2.6 自主返納制度の存在や内容についてよく知らない
- 82.2 特に決めていない

(全員の方へ)

q18 Q11 あなたは、過去1年間に、次のような詐欺の電話やハガキを受けとったことはありますか。この中から**すべて**お答えください。(○はいくつでも)

- 0.6 あなたの子や孫を装った人間からの「電話番号が変わった」「鞆をなくした」などの電話
 - 0.8 市役所や税務署などの公的機関を装った人間からの「税金や医療費が還付される」などの電話
 - 1.3 身に覚えのない、未払い代金を要求する電話
 - 6.6 身に覚えのない、未払い代金を要求するハガキ
 - 1.5 その他(具体的に)
 - 90.8 そのような電話やハガキを受けとったことはない
- (Q12へ)

(Q11で(1)～(3)のいずれかを回答した人に)

q19 S Q その電話がかかってきた時、どういう対応をしましたか。この中から**1つ**お答えください。

(全体N : 24)

- 79.2 電話で相手と話している時に詐欺だと気がついた
- 16.7 電話で相手と話している時は詐欺だと気がつかなかったが、被害には遭わなかった
- 4.2 詐欺であることを最後まで気がつかずに被害に遭ってしまった
 - その他(具体的に)

(全員の方へ)

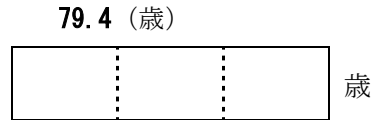
q20 Q12 あなたは現在、振り込め詐欺や還付金等詐欺などの特殊詐欺の被害を防ぐために行っていることはありますか。この中から**すべて**お答えください。(○はいくつでも)

- 0.8 電話のそばに標語などを置いている
- 2.1 家族と電話で話す際の合言葉を決めている
- 9.6 電話帳(ハローページ)から名前を外している
- 17.8 ナンバーディスプレイを使っている
- 19.5 家に居る時も留守番機能を使っている
- 1.9 防犯用電話(自動通話録音機)を使っている
- 12.4 固定電話を使用しない・固定電話を持っていない
- 28.8 こちらから名乗らない
- 9.8 電話を早く切る
- 3.4 家族に代わる・家族に相談する
- 1.2 その他(具体的に)
- 41.0 特に心がけていることはない

【ここからは、年金制度についてお伺いします。】

- q21 Q13 公的年金制度の特徴は、次のうちどれに近いと思いますか。この中から**すべて**お答えください。
(○はいくつでも)
- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 31.4 | 33.7 | 51.0 |
| 貯蓄 | 保険 | 政府による公助 |

- q22t Q14 あなたは、何歳まで生きると考えて今後の経済的な準備をしていますか。なお、現在の日本人男性の平均寿命は 81.25 歳、日本人女性の平均寿命は 87.32 歳です。



- q23 Q15 あなたは公的年金の受給開始年齢を自由に選んで良いことを知っていますか。
- | | |
|-------------|-------------|
| 74.0 | 26.0 |
| 知っている | 知らない |

- q24 Q16 あなたは、現在、公的年金を受け取っていますか。



(Q16で「受け取っていない」と答えた方へ)

- q25 S Q 公的年金の受給開始年齢を遅らせると年金給付額が増額されます。あなたは受給開始年齢を遅らせることを検討する際、何を基準にしますか。(なりそうですか)。この中から**すべて**お答えください。(○はいくつでも)

(全体N : 981)

- 17.9 仕事のやりがい
- 38.5 給与の水準
- 65.9 健康状態
- 38.0 家族の収入
- 41.8 年金給付額の増額幅
- 2.2 その他(具体的に)

(全員の方へ)

【ここからは、金融・保険に関する知識についてお伺いします。】

q26 Q17 あなたは、他の人と比べて、金融や保険について詳しいと思いますか。

- 3.3 詳しい
- 9.4 どちらかといえば詳しい
- 34.7 平均的
- 26.4 どちらかといえば詳しくない
- 26.2 詳しくない

q27 Q18 あなたは、100万円を預貯金口座に預け入れました。金利は、年率2%だとします。また、この口座には誰もこれ以上お金を預け入れないとしてします。1年後、口座の残高はいくらになっていると思いますか。次の中から、最も近いと思う金額をお答えください。

- 4.2 100万円
- 84.1 102万円
- 1.0 110万円
- 1.1 その他(具体的に 万円)
- 9.6 わからない → (Q19へ)

(Q18で(1)～(4)と答えた方へ)

q28 SQ では、5年後には口座の残高はいくらになっていると思いますか。

(全体N : 904)

- 55.4 110万円より多い
- 23.1 ちょうど110万円
- 17.0 110万円より少ない
- 0.4 その他(具体的に 万円)
- 4.0 わからない

(全員の方へ)

q29 Q19 ここにあげられている保険や金融に関する説明は正しいと思いますか。それとも間違っていると思いますか。

	正しいと思う	間違っていると思う	わからない
(1) 定期保険は満期時に満期保険金を受け取れる	51.8	19.2	29.0
(2) 一般的に、多くの会社の株式を同時に保有するよりも1社の株式だけを保有する方が投資収益は安定する	6.7	57.6	35.7
(3) 収益率が高い金融資産は、安全性が低い傾向にある	55.1	16.0	28.9
(4) 生命保険の保険料は、同じ年齢で比較すると、男女間で同じである	8.7	59.9	31.4
(5) お金を預ける場合、金利が下がり続けているときは固定金利の商品が望ましい	41.6	23.5	34.9
(6) 物価上昇率が高い時期は金利が高くなる	40.1	15.1	44.8

【ここからは、長寿社会の到来に係る価値観についてお伺いします。】

- q30 Q20 人生 100 年時代の到来も間近といわれていますが、あなたは何歳まで生きてと思いますか。
- 10.8 69 歳以下
 - 27.5 70 歳代
 - 43.6 80 歳代
 - 10.3 90 歳代
 - 7.8 100 歳以上
-

- q31 Q21 人生 100 年時代の到来に対し、あなたは希望と不安どちらのほうが大きいですか。
- 2.8 不安より希望が大きい
 - 6.4 どちらかといえば不安より希望が大きい
 - 25.5 どちらともいえない
 - 28.7 どちらかといえば希望より不安が大きい
 - 36.6 希望より不安が大きい
-

- q32 Q22 人生 100 年時代の到来に対し、あなたが最も不安に感じることはなんですか。この中から 1 つだけお答えください。
- 39.9 経済面（生活資金の不足等）
 - 28.7 健康面（からだの機能の低下等）
 - 23.7 健康面（もの忘れや判断能力の低下等）
 - 3.7 生きがい
 - 0.8 その他（具体的に ）
 - 3.2 不安はない
-

【ここからは、長寿社会における様々な不安に対する準備状況についてお伺いします。】

- q33 Q23 あなたは退職後の生活資金に不安がありますか。
- | | | | |
|------|----------|--------|--------|
| 44.7 | 37.4 | 13.5 | 4.4 |
| とても | どちらかといえば | あまり | 不安ではない |
| 不安 | 不安 | 不安ではない | |
-

- q34 Q24 あなたは退職後の生活資金形成のための経済的な準備をしていますか（してきましたか）。準備方法として活用したことがあるものを、この中からすべてお答えください。（〇はいくつでも）
- 65.1 預貯金
 - 38.5 生命保険（個人年金・終身保険）
 - 16.4 N I S A（小額投資非課税制度）
 - 11.5 i D e C o（個人型確定拠出年金）
 - 12.2 N I S A・i D e C o 以外の株式・債券等の有価証券
 - 3.3 不動産の売却や賃貸
 - 1.1 その他（具体的に ）
 - 25.5 準備していない

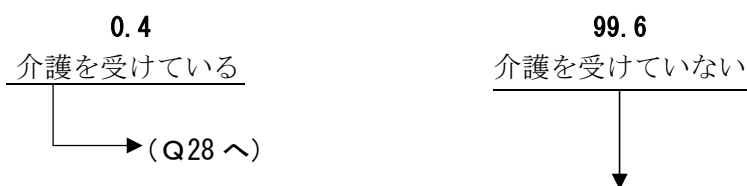
q35 Q25 あなたはご自身の病気・ケガに経済的な不安がありますか。

29.3	49.3	17.2	4.2
とても	どちらかといえば	あまり	不安ではない
不安	不安	不安ではない	

q36 Q26 あなたはご自身の病気・ケガに備えて、経済的な準備をしていますか（してきましたか）。準備方法として活用したことがあるものを、この中からすべてお答えください。（○はいくつでも）

52.0 預貯金	1.7 不動産の売却や賃貸
51.2 生命保険	0.1 その他（具体的）
16.9 損害保険	22.9 準備していない
11.0 共済	

q37 Q27 あなたは現在、介護を受けていますか。



（Q27で「介護を受けていない」と答えた方へ）

q38 SQ あなたはご自身が要介護状態になることに経済的な不安がありますか。

（全体N：996）

33.7	46.6	14.5	5.2
とても	どちらかといえば	あまり	不安ではない
不安	不安	不安ではない	

（全員の方へ）

q39 Q28 あなたはご自身が要介護状態になることに備えて、経済的な準備をしていますか（してきましたか）。準備方法として活用したことがあるものを、この中からすべてお答えください。（○はいくつでも）

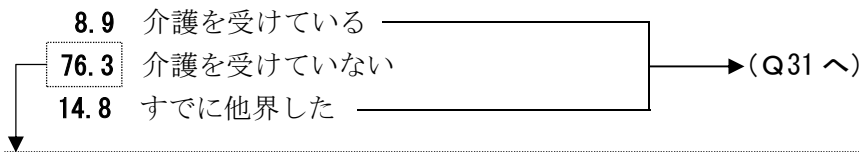
46.1 預貯金	1.5 不動産の売却や賃貸
29.8 生命保険	0.4 その他（具体的に）
6.1 損害保険	43.5 準備していない
5.1 共済	

q40 Q29 あなたご自身に介護が必要になった状況を想像して、あなたご自身のお考えをお聞かせください。

	受けた い	受けた い どちらか という と	どちら とも いえ ない	受けた くない い どちら か という と	受けた くない い
(1) 家族以外の、日本人のスタッフから介護サービスの提供を受けることについてどう思いますか	18.7	26.9	41.4	6.6	6.4
(2) 外国人のスタッフから介護サービスの提供を受けることについてどう思いますか	8.5	15.7	48.1	14.7	13.0

【ここからは、あなたのご両親の介護についてお伺いします。】

q41 Q30 あなたのご両親は、現在、介護を受けていますか。



(Q30で「介護を受けていない」と答えた方へ)

q42 SQ あなたはあなたのご両親が要介護状態になることに経済的な不安がありますか。

(全体N : 763)	32.8	43.8	18.9	4.6
	とても不安	どちらかといえば不安	あまり不安ではない	不安ではない

(全員の方へ)

q43 Q31 あなたはあなたのご両親が要介護状態になることに備えて、経済的な準備をしていますか(してきましたか)。準備方法として活用したことがあるものを、この中からすべてお答えください。(〇はいくつでも)

32.5	預貯金	1.3	不動産の売却や賃貸
13.2	生命保険	0.2	その他(具体的に)
3.5	損害保険	63.5	準備していない(していなかった)
3.3	共済		

q44 Q32 あなたはご自身の万一の際の、残されたご家族の生活に経済的な不安がありますか。

24.1	34.2	23.1	18.6
とても不安	どちらかといえば不安	あまり不安ではない	不安ではない

q45 Q33 あなたはご自身の万一の際の、残されたご家族の生活に備えて、経済的な準備をしていますか(してきましたか)。準備方法として活用したことがあるものを、この中からすべてお答えください。(〇はいくつでも)

45.4	預貯金	3.5	不動産の売却や賃貸
36.7	生命保険	0.8	その他(具体的に)
5.7	損害保険	39.9	準備していない
5.4	共済		

q46 Q34 あなたは、今振り返って、経済的な準備を(もっと)しておけばよかったと思うものはありますか。この中からすべてお答えください。(〇はいくつでも)

32.3	あなたの退職後の生活資金に関する準備
23.0	あなたの病気・ケガに関する準備
17.5	あなたご自身の介護に関する準備
13.9	あなたのご両親の介護に関する準備
9.8	あなたの万一の際の、残されたご家族の生活資金に関する準備
0.8	その他(具体的に)
45.9	特にない

- q47** Q35 あなたはご自身に万一があった場合のための相続準備をしていますか。この中から**すべて**お答えください。(○はいくつでも)
- 4.2 遺言の作成
 - 3.8 生前贈与
 - 21.2 生命保険加入
 - 0.5 その他(具体的に)
 - 74.2 特に何もしていない
-

- q48** Q36 将来、判断能力が不十分になったときに備えてどのような準備をしていますか。この中から**すべて**お答えください。(○はいくつでも)
- 8.1 ノート等での意思表示
 - 1.6 信託制度
 - 1.9 任意後見制度
 - 8.6 家族に自分の希望を伝えている
 - 0.9 認知症保険への加入
 - 83.7 特に準備はしていない
-

- q49** Q37 将来、判断能力が不十分になったときにどのような相談相手がありますか。この中から**すべて**お答えください。(○はいくつでも)
- | | |
|-------------|----------------|
| 55.0 配偶者 | 4.5 地域包括支援センター |
| 40.9 子ども | 1.0 NPO法人 |
| 26.5 その他親族 | 2.8 弁護士 |
| 1.0 近隣住民 | 1.2 司法書士 |
| 1.0 町内会 | 0.7 社会福祉士 |
| 14.5 友人 | 6.3 その他(具体的に) |
| 3.1 社会福祉協議会 | |
-

- q50** Q38 将来、判断能力が不十分になったときに株や証券などの金融資産を家族や成年後見人にどのように扱って欲しいですか。(○は**1つ**だけ)
- 9.1 そのまま保持する
 - 26.0 適切に運用する
 - 20.7 売却して現金資産にする
 - 0.9 その他(具体的に)
 - 31.7 保持していない
 - 11.6 回答したくない

最後に、あなたやご家族のことについて、もう少しお尋ねいたします。

q51

F 1 あなたの性別をお知らせください。

49.6 男

50.4 女

F 2 あなたの生年月日はいつですか。

q52_1

大正
昭和

q52t2 48.9 (歳)

年

q52t3

月

q53

F 3 あなたのご職業は何ですか。(何でしたか。)この中から1つだけお答えください。
なお、既にご退職された方は、最も長く従事したご職業をお答えください。

0.6 農・林・漁業の自営者・家族従事者

1.6 商工・サービス業の自営者(法人組織の経営者)

3.4 商工・サービス業の自営者(個人事業の経営者)

1.2 商工・サービス業の家族従事者

4.4 自由業

4.7 公務員

43.1 民間企業(正社員)

7.3 派遣社員・契約社員

16.9 パート・アルバイト

15.2 無職(専業主婦・主夫を含む)

1.6 その他(具体的に)

(F 3で「無職(専業主婦・主夫を含む)」と答えた方へ)

q54

S Q あなたができる仕事があれば働きたいと思いますか。

(全体N : 152)

68.4

はい

31.6

いいえ

(全員の方へ)

q55

F 4 あなたご自身の昨年1年間の収入は、税込みでおよそいくらぐらいですか。この中ではどうでしょうか。

10.1 収入はない

15.4 100万円未満

42.3 100万円以上500万円未満

27.1 500万円以上1,000万円未満

4.8 1,000万円以上2,000万円未満

0.3 2,000万円以上

F 5 あなたの退職・引退(予定)年齢は何歳ですか。定年後の再就職なども含め、収入を伴う仕事から完全に退職・引退した(する予定の)年齢をお答えください。

q56t1

歳で

5.4

退職・引退済

平均 42.0 (歳)

q56_2

94.6

退職・引退予定

平均 64.8 (歳)

q57

F 6 あなたご自身が今後受け取る予定の退職金の見込み額は税込みでおよそいくらぐらいですか。この中ではどうでしょうか。

8.5 100万円未満

19.8 100万円以上1,000万円未満

10.8 1,000万円以上2,000万円未満

8.0 2,000万円以上

52.9 今後受け取る退職金はない

(既に受け取り済も含む)

q58 F 7 あなたは結婚していらっしゃいますか。この中からお答えください。

29.8 未婚

61.7 既婚（配偶者あり）

8.5 既婚（離別・死別）

→ (14 ページ F 13 へ)

(F 8～F 12 は F 7 で「既婚（配偶者あり）」と答えた方へ)

F 8 あなたの配偶者の生年月日はいつですか。

(全体 N : 617)

大正

49.8 (歳)

昭和

年

月

q59_1

平成

q59t2

q59t3

q60 F 9 あなたの配偶者のご職業は何ですか（何でしたか）。この中から1つだけお答えください。

0.2 農・林・漁業の自営者・家族従事者

0.5 商工・サービス業の自営者（法人組織の経営者）

3.9 商工・サービス業の自営者（個人事業の経営者）

0.6 商工・サービス業の家族従事者

1.9 自由業

4.9 公務員

50.1 民間企業（正社員）

4.4 派遣社員・契約社員

18.0 パート・アルバイト

13.6 無職（専業主婦・主夫を含む）

1.9 その他（具体的に）

q61 F 10 あなたの配偶者の昨年1年間の収入は、税込みでおよそいくらぐらいですか。この中ではどうでしょうか。

12.0 収入はない

14.6 100万円未満

36.8 100万円以上 500万円未満

30.6 500万円以上 1,000万円未満

6.0 1,000万円以上 2,000万円未満

- 2,000万円以上

F 11 あなたの配偶者の退職・引退（予定）年齢は何歳ですか。定年後の再就職なども含め、収入を伴う仕事から完全に退職・引退した（する予定の）年齢をお答えください。

q62t1

歳で

6.2 退職・引退済 平均 45.7 (歳)

q62_2 93.8 退職・引退予定 平均 63.8 (歳)

q63 F 12 あなたの配偶者が今後受け取る予定の退職金の見込み額は税込みでおよそいくらぐらいですか。この中ではどうでしょうか。

13.9 100万円未満

24.3 100万円以上 1,000万円未満

11.8 1,000万円以上 2,000万円未満

5.5 2,000万円以上

44.4 今後受け取る退職金はない
(既に受け取り済も含む)

(全員の方へ)

q64 F13 あなたと同居しているご家族をこの中からすべてあげてください。なお、ご回答はあなたからみた続柄つづまがらでお答えください。(〇はいくつでも)

- 59.5 配偶者
- 43.1 未婚の子ども (名) q64t2
- 0.5 既婚の子ども (名) q64t3
- 0.3 孫 (名) q64t4
- 20.3 あなたもしくは配偶者の父母
- 0.6 あなたもしくは配偶者の祖父母
- 4.3 兄弟・姉妹
- 1.2 その他(具体的に)
- 19.1 同居している家族はいない

q65 F14 あなたのご家族や付き合いのある親族をこの中からすべてあげてください。ここでは、単身赴任や施設などに入居されているご家族や親族も含まれます。なお、ご回答はあなたからみた続柄つづまがらでお答えください。(〇はいくつでも)

- 48.7 配偶者
- 36.8 未婚の子ども (名) q65t2
- 3.7 既婚の子ども (名) q65t3
- 1.5 孫 (名) q65t4
- 64.0 あなたもしくは配偶者の父母
- 14.2 あなたもしくは配偶者の祖父母
- 58.4 兄弟・姉妹
- 4.0 その他(具体的に)
- 14.2 家族や付き合いのある親族はいない

q66 F15 あなたと配偶者の夫婦2人(配偶者がいらっしゃらない場合はあなた)の昨年1年間の収入額(税込み)の内訳はどのようになりますか。(1) 公的年金と(2) 働いて得る収入、(3) その他の収入のそれぞれについて、おおよその金額で結構ですでお答えください。なお、収入がない場合は、0円とお答えください。

(1) 公的年金(国民年金、厚生年金、共済年金)・年間約	千	百	十	一	
17.6 (万円)					万円
(2) 働いて得る収入 ……………年間約	千	百	十	一	
575.5 (万円)					万円
(3) その他の収入 ……………年間約	千	百	十	一	
19.0 (万円)					万円

q67 F16 あなたと配偶者の夫婦2人(配偶者がいらっしゃらない場合はあなた)の生活費についてお伺いします。(1) 月々の生活費(注)と(2) 医療・介護費用として窓口で支払っている月々の金額のそれぞれについて、おおよそで結構ですでお答えください。なお、費用の支出がない場合は、0円とお答えください。

(注) 含めるもの：衣食住関連費や光熱費、交通費、通信費などの他、医療・介護費や教養・娯楽費、子供や孫・親等への仕送り、教育費、税・社会保険料
 除くもの：住宅ローンなどのローン返済額や貯蓄や保険料の支払い

(1) 月々の生活費 ……………月額約	千	百	十	一	
20.3 (万円)					万円
(2) 医療・介護費用 ……………月額約	千	百	十	一	
1.20 (万円)					万 <input style="width: 30px;" type="text"/> 千円

q68 F17 あなたと家計を同一とする世帯の保有資産（預貯金、株式・公社債、保険等の金融資産）の金額合計はこの中のどれになりますか。わかる範囲で結構です。

(注1) 保険は、生命保険・損害保険ともに満期保険金のあるものまたは個人年金のみを対象にし、加入してからこれまでの払込保険料の総額としてください。
(注2) 株式は時価、公社債は額面金額としてください。
(注3) 不動産や負債（住宅ローン等）の額は除いてください。

- 28.7 100万円未満
- 35.2 100万円以上1,000万円未満
- 15.1 1,000万円以上2,000万円未満
- 13.3 2,000万円以上5,000万円未満
- 6.4 5,000万円以上1億円未満
- 1.3 1億円以上

q69 F18 あなたと家計を同一とする世帯の保有資産のうち、保険の金額合計はこの中のどれになりますか。わかる範囲で結構です。

(注1) 保険は、生命保険・損害保険ともに満期保険金のあるものまたは個人年金のみを対象にし、加入してからこれまでの払込保険料の総額としてください。

- 53.8 100万円未満
- 32.6 100万円以上500万円未満
- 6.6 500万円以上1,000万円未満
- 7.0 1,000万円以上

q70 F19 あなたの現在のお住まいについて、この中から**1つだけ**お答えください。

- 20.0 一戸建て（自分または配偶者の名義、住宅ローン支払い中）
- 15.3 一戸建て（自分または配偶者の名義、住宅ローン支払いなし）
- 10.3 一戸建て（ご両親など、配偶者を除く家族の名義）
- 12.5 マンション（自分または配偶者の名義、住宅ローン支払い中）
- 7.8 マンション（自分または配偶者の名義、住宅ローン支払いなし）
- 2.6 マンション（ご両親など、配偶者を除く家族の名義）
- 29.8 賃貸住宅（借家など）
- 1.5 社宅・独身寮など
- 0.2 その他（具体的に)

たいへん長い間ありがとうございました。